

平成28年度 指定管理者施設管理評価シート

部 教育委員会事務局 課 学務課

施設名称	〔36〕 東京都台東区立たいとうこども園					
指定管理者の名称	社会福祉法人東京児童協会	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	子育て支援事業、家庭と連携した保育事業及び0歳から5歳までの一貫した教育・保育の運営事業等を行うことにより、社会教育の推進及び子供の健全育成に寄与する。					
(2)類似施設の管理実績	東京都内で認可保育所11園、認定こども園1園運営(たいとうこども園除く)					
(3)経営状況	(27年度事業活動による収支) 歳入：2,536,371,165円 歳出：2,168,802,954円 収支差額：367,568,211円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区下谷三丁目1番12号					
(2)設置目的	就学前の子供を保護者の就労の有無に関わらず受け入れ、一貫した教育・保育を提供するとともに、地域における子育て支援を行う。					
(3)利用者	生後57日～就学前(定員161名)					
(4)開館日・時間	月～土(祝祭日・年末年始を除く) 7:15～18:15(延長保育は19:15まで)					
(5)規模	SRC・RC・一部S造 5階建のうち1階 (延床面積1536.26㎡ 屋外遊戯場456㎡)					
(6)人員体制	園長(1) 副園長(1) 保育者(常勤23 うち1名産休・非常勤8) 看護師(常勤1) 調理師・栄養士(常勤4・非常勤1) 事務(常勤1) 嘱託医(1) 計41名					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	認定こども園の管理運営					
(2)自主事業	延長保育を利用していない長時間児童を対象にスポット延長保育を実施。					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料				178,894,000	233,745,000
	利用料金収入				4,400,000	1,030,000
	その他収入				3,830,000	4,500,000
	管理経費				176,024,000	193,200,000
決算	委託料				178,532,961	230,881,342
	利用料金収入				898,495	1,288,630
	その他収入				3,460,500	3,796,000
	管理経費				179,176,297	188,572,056
	収支	0	0	0	3,715,659	47,393,916
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	
定員	人			158	161	
年間保育日数	日			293	294	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(29年度)	25年度	26年度	27年度	
入所児童数(4月1日現在)	人	161		147	159	

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み

第三者評価や運営連絡協議会における意見をもとに、多様な利用者のニーズを的確に捉えながら、園の運営に反映させている。区は、必要に応じて園に対し、指導・助言を行い、教育・保育の更なる充実を図っている。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.1]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[2]
	(c)職員配置	[3]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数等の目標達成	[2]		
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)管理経費の効率化	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	保育環境を重視した職員配置を行っており、園内外研修の機会にも、参加しやすい体制を整えている。また、行事ごとにアンケートを実施し、保護者の意向を把握するとともに、職員会議で検討を重ね、その結果を次年度に活かせるよう、教育・保育の質の向上に積極的に取り組んでいる。
(2)施設の維持管理	A	定期的に園内の点検を行い、修理箇所等があった場合は、区と連携のうえ早急に対応している。第三者評価では、「施設環境の清潔さ」について、利用者から非常に高い支持を得ている。
(3)利用者の満足度	A	保護者アンケートでは、食事・おやつの提供に関して、高い満足度が示されている。旬の食材を取り入れ、季節感のある食事や伝統を大事にした行事食等、様々な形で提供しており、食育活動も盛んに行われている。
(4)収入支出	A	管理経費の効率的な執行や、収入確保の取り組み、公認会計士により定期的に確認を受けるなど、適切な収支管理が行われている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	区の教育・保育方針を基本に、保護者のニーズを活かした事業運営や法人独自の取り組みを計画的に取り入れることで、教育・保育内容の充実が図られている。
-----------	--

11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応

第三者評価の結果や意見を積極的に取り入れ、園の教育・保育の質の向上に努めるとともに、保護者への情報伝達、周知方法については、今後工夫していく必要があるため、区として適切な指導・助言を行っていく。